

NEC C&C財団25周年記念賞表彰式開催

25周年記念賞表彰式

前号では、2010年11月24日（水）に執り行われたC&C賞の表彰式の模様をお伝えしました。今回は、C&C賞に続いて行われたC&C財団25周年記念賞の模様をお伝えします。

NEC C&C財団25周年記念賞には、「地球圏外天体への離着陸と地球帰還を世界で初めて実現した“はやぶさ”の通信・制御を核とする総合システム技術の開発」に対して、上杉邦憲博士（写真1）と川口淳一郎博士（写真2）に記念盾と賞金とが贈られました。

両博士はご講演で（参考 図1、図2）「“はやぶさ”計画のミッション達成度は100点満点の評価法で500点をマークする偉業を成し遂げており、そのような成果をもたらしたのは、はやぶさが“自立性”を有していたからであり、ComputerとCommunicationの力を抜きにはできない」と述べられました。そして「運を実力に変え定着させる持続的な活動」を行えたからであり、今後とも「技術を若手に

伝承し層を厚くしていくことと、ハイリスクでも持続的な投資を行うこと」が、今後の発展に重要であると語り、講演を締めくくられました。

NEC C&C財団とは

公益財団法人NEC C&C財団（理事長：佐々木元 NEC特別顧問）は、NECの寄附金により1985年（昭和60年）3月に設立されました。同財団は、情報処理技術と通信技術、電子デバイス技術及びこれらの技術が融合する技術分野（C&C技術分野）の開拓または研究に対する奨励及び助成活動を通じてエレクトロニクス産業の発展を図り、もって経済社会の発展及び社会生活の向上に寄与することを目的としています。

同財団は、上記目的を達成するために、（1）顕彰事業（C&C賞及びC&C若手優秀論文賞の贈呈）、（2）助成事業（国際会議論文発表者助成、外国人研究員助成など）を行っています。



写真1 佐々木理事長・上杉邦憲博士（右）



写真2 佐々木理事長・川口淳一郎博士（右）

「はやぶさ」計画のミッション達成度（100点満点）

電気推進エンジン 稼働開始（∴3基運転は世界初）	50点
電気推進エンジン 或る期間(1000時間)稼働	100点
地球スウィングバイ成功（∴電気推進+スウィングバイは世界初）	150点
（自律航法に成功して）小惑星1998SF36とランデブー成功	200点
小惑星の科学観測成功	250点
小惑星にタッチダウンしてサンプルを採取	300点
カプセルが地球に帰還、大気圏に再突入して回収	400点
小惑星サンプル入手	500点

「5つのミッションを一機の探査機でシリーズに行う」という評価法

図1 上杉邦憲博士の講演資料の一部

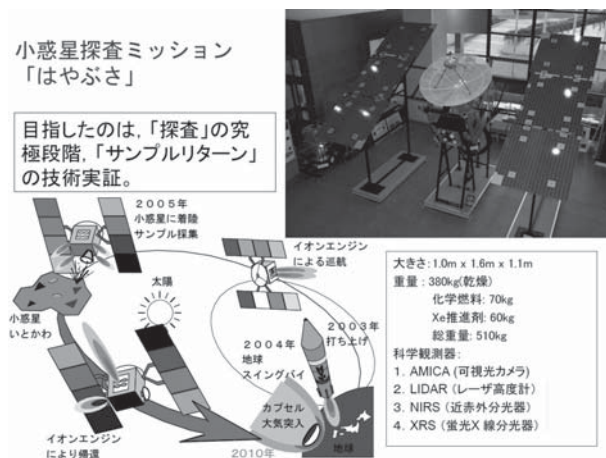


図2 川口淳一郎博士の講演資料の一部

NEC 技報のご案内

NEC 技報の論文をご覧くださいありがとうございます。
ご興味がありましたら、関連する他の論文もご覧ください。

NEC技報WEBサイトはこちら

NEC技報(日本語)

NEC Technical Journal(英語)

Vol.64 No.1 宇宙特集

特別寄稿：宇宙ソリューションで社会に貢献する時代へ
宇宙特集によせて
宇宙事業ビジョンとロードマップ
NECのグローバルな宇宙ソリューション事業への取り組み

◇ 特集論文

ロードマップ実現に向けた取り組み

宇宙技術とIT・ネットワーク技術の融合
宇宙分野におけるグローバル市場への参入戦略
「宇宙利用」のためのサービス事業の推進
先進的宇宙システム「ASNARO」の開発

ロードマップの実現を支える技術と製品（人工衛星/宇宙ステーション）

国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう（JEM）」の開発
金星探査機「あかつき」の開発
小型ソーラー電力セイル「IKAROS」の開発
月周回衛星「かぐや」の開発
地球観測衛星（陸域観測技術衛星）「だいち」の開発
超高速インターネット衛星「きずな」の開発
総合宇宙利用システムの普及を促進する小型SAR衛星技術

ロードマップの実現を支える技術と製品（衛星地上システム）

衛星運用を支える地上システム
衛星データの利用を促進する画像処理システム

ロードマップの実現を支える技術と製品（衛星バス）

リモートセンシング事業を迅速に立ち上げる標準プラットフォーム「NEXTAR」
衛星機器を構成する標準コンポーネント

ロードマップの実現を支える技術と製品（通信）

衛星通信を支える通信技術
世界で活躍する衛星搭載用中継機器

ロードマップの実現を支える技術と製品（観測センサと応用技術）

観測衛星「いぶき」を支えた光学センサ技術と展望
全地球上の雨と雲を観測する電波センサ技術
リモートセンシングデータの向上を実現するSAR画像処理技術
衛星画像を活用した産業廃棄物監視システム

ロードマップの実現を支える技術と製品（基盤技術）

宇宙技術を支える基盤技術や開発プロセス
月惑星探査を支える軌道計画と要素技術
宇宙用耐放射線性POL DC/DCコンバータの開発
宇宙開発向けプリント配線板の認定状況と今後の展開

ロードマップの実現を支える技術と製品（誘導制御計算機）

ロケット用誘導制御計算機の変遷と展望

小惑星探査機「はやぶさ」

小惑星探査機「はやぶさ」の開発と成果

◇ NEC Information

NEWS

NEC C&C財団25周年記念賞表彰式開催



Vol.64 No.1
(2011年3月)

特集TOP